

眼裏の榛の木—心の原風景—

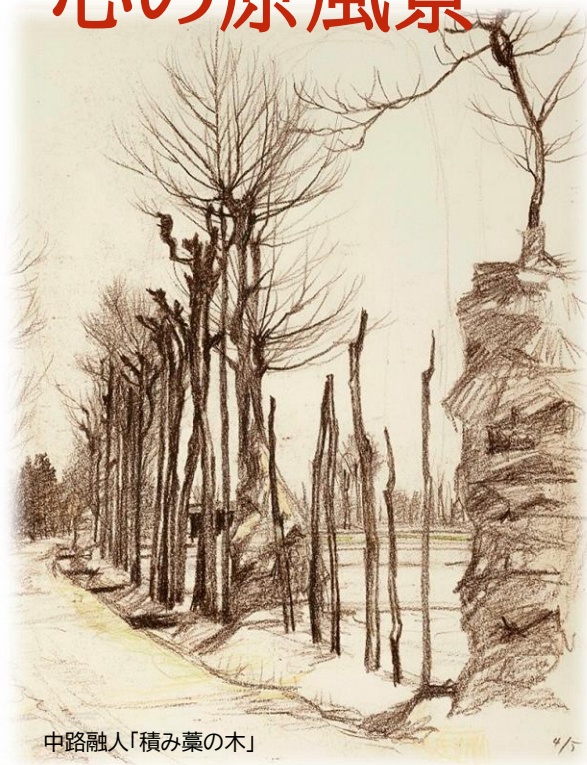
令和8年 **9月12日(土)**

午後2時から4時まで

湖国滋賀の風景を描き続けた中路融人。なかでも榛^{はん}の木のある風景に魅せられ、たびたび足をはこび、作品に残しています。

榛の木とは、かつて湖北地域を中心に田んぼの畔に植えられた木で、農業や暮らしに欠かせないものでした。

トークイベントでは、長年にわたり榛の木のある風景を写真におさめた吉田一郎氏と、中路も所属した画塾、晨鳥社の代表で日本画家の長谷川雅也氏をむかえ、榛の木や、中路が描く風景画の魅力、その人となりについてお話を伺います。



中路融人「積み藁の木」

話し手

吉田 一郎 氏

(湖北アーカイブ研究所所長)

長谷川 雅也 氏

(日本画家 晨鳥社代表)

福井 瞳

(中路融人記念館学芸員)



吉田一郎氏撮影

参加費 500 円
定 員 50 名 ※申込み先着順
会 場 てんびんの里文化学習センター
申込み 8 月 12 日(水)から
9 月 10 日(木)まで

申込みフォームは
こちら



【お問合せ】

東近江市近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 東近江市五個荘竜田町 583(てんびんの里文化学習センター内)

TEL 0748-48-7101 Fax 0748-48-7105 IP 050-5802-3134 ※休館日 月曜日、祝日の翌日